



毛髪はIF+KAPという単位が集まっている！

最近の言葉で「IF+KAP」というようになったんですが、昔はマイクロフィブリルと言っていました。毛髪や羊毛ではマイクロフィブリルだったんですね。

しかし、マイクロフィブリルは羊毛や毛髪の研究から細胞生物学に移っていった。細胞生物学では1つの細胞の中に60%もIFと同じ構造のものが含まれていることが分かった。IFとはマイクロフィブリルのことですが、細胞生物学ではマイクロフィブリルという言葉を使わないでIFを使うわけです。

羊毛や毛髪の研究の中には、マイクロフィブリルやマトリックスという言葉がまだ多く使われていますが、今はもっと大きな視野で眺めたIFやKAPという言葉にとって変わったというのが現実です。ただし、論文によってはKAPではなくマトリックスやIFAPが使われます。それはKAPの実態がまだ解明されていないからです。

IF+KAPが最小単位となってそれが集まったものが毛髪であると考えてください。

